

平成29年度

第4回中央区環境行動計画推進委員会

日時 平成30年2月9日(金) 14:00~16:00

場所 中央区立環境情報センター研修室

【議事概要】

(議題) 中央区環境行動計画の改定について

資料1: 「中央区環境行動計画2018(仮称)」中間のまとめに対する意見概要と区の考
え方(案)

資料2: 中央区環境行動計画2018(案)

※資料1について

●委員

1-1及び2-3 水素ステーション建設について

安全性に関する東京都(以下「都」という)の説明が不十分との意見が2件も出ている。こうした意見を踏まえたうえで、きちんと施策の中に盛り込んでいるのか。

●区

P44 施策4「水素エネルギーの普及促進」において、都と連携して、安全性などに関する正確な情報提供を行っていくとしており、地元区として都の説明会にも出席している。

なお、水素ステーション建設は、あくまでも都の事業なので、今後とも、地域住民に対する丁寧な説明や情報提供を行うよう、都に対して積極的に働きかけていく。

●委員

回答案の内容が不十分なので、今の説明を踏まえ、その旨修正してほしい。

環境情報センターでは、水素エネルギーに関する普及・啓発は行っているのか。

●区

行っていない。

●委員

機会を捉えて、環境情報センターや他の区施設での実施を検討してほしい。

1-2 都所有の空地について

公園にならない理由はあるのか。

●区

現在、周辺のエリアでは、都がスーパー堤防の整備を進めているが、その後の具体的な取組は未定である。

当該地を公園にしてほしいという要望は、区も以前から把握しており、都に対しては引き続き積極的な働きかけを行っていく。

●委員

水素ステーションに関する回答案と同様、内容的に不十分である。今の説明を踏まえ、その旨修正してほしい。

●委員

4-7 都市づくりにおける低炭素化について（施策3）

エネルギーの面的利用などは、既に含まれているという「認識」のようだが、単に区だけが一方的に認識しているのではないか。

区以外の人たちは、そのように認識していないと思うので、区がまちづくりにおける環境配慮を積極的に要請しているといった表現を加えるべきである。

●委員

例えば、中野区のように、条例（地球温暖化防止条例）に基づく取組はあるのか。

●区

「中央区まちづくり基本条例」や「中央区市街地開発事業指導要綱」に基づく環境配慮を要請している。

●委員

回答案の中に、条例や要綱に基づく取組を行っている旨、追加してほしい。

5-8 学校における環境教育について

4-7と同様、既に施策の中に含まれていると回答しているが、もう少し工夫した書き方ができないか。

●区

区では、各小・中学校および保育園に出張し、ごみ・資源の分け方・出し方などに

関する環境学習を実施しているので、そうした具体的な取組を追加する書き方が考えられる。

●委員

意見を提出した人は、おそらく区の出張授業を知らないと思うので、その旨追加してほしい。

※資料2について

●委員

P13 (3)気候変動に関すること 図2-18 熱帯夜・冬日の日数について

- 1 区内のデータがないため、都のデータを用いる旨明記しておいたらどうか。
- 2 平成29年冬日のデータがあれば、追加しておいたほうがよい。

P25【自動車対策の推進】5行目 まちづくり基本条例について

かぎ括弧で正式名称「中央区まちづくり基本条例」としたほうがよい。

P43 施策1②エネルギーマネジメントの促進について

エネルギーマネジメント機器とあるが、何か例示したほうがよい。

P46 施策7②子どもの頃からの意識啓発について

「環境学習」というキーワードをどこかに追加したほうがよい。

P44 施策8③食品廃棄物の削減について

「立入検査」とあるが、区が実施しているのか。

●区

P44 施策8③食品廃棄物の削減について

食品衛生法に基づき、保健所が実施する検査を指している。

●委員

①の事業用建築物への「立入検査」と違うのなら、その旨区別できるような記載をしてほしい。

●委員

P76 一酸化窒素の用語説明について

文脈をもう少しわかりやすく整理してほしい。

P78 スマートシティの用語説明について

正式名称の英単語のスペルを確認してほしい。

P78 低公害・低燃費車の用語説明について

P79にある「燃料電池自動車」も含まれるのなら、その旨明記してほしい。

P79 燃料電池自動車の用語説明について

掲載ページが1か所だけでないので、他の箇所も確認してほしい。

●委員

P7 (4)土地利用に関することについて

本文中に「宅地の利用比率を100とした場合」と加えたほうが、わかりやすい文章になると思う。

P11 図2-16下 事業系ごみの説明文について

「区収集ごみの約52%、区のごみ量全体の約84%」とあるが、もう少しわかりやすい表現にならないか。

P12 資源回収量について

人口一人当たりの資源回収量の増減説明も本文中に加えるべきである。

P21 2-3 現行計画の評価について

本文中に評価分析を行っていない表現が見受けられる。

●区

P21 2-3 現行計画の評価について

数値目標のない事業については、評価分析ではなく、これまでの取組状況や成果を記載しているので、そのような表現になっている。

●委員

P43 施策1①中央エコアクトの普及促進について

P21での評価を踏まえ、さらなる普及のためにどうしていくのかを具体的に記載すべきである。

●委員

「中央区まちづくり基本条例」には、景観配慮の規定はあるのか。

●委員

特に規定はない。景観については、地域の人たちとの話し合いにより決めており、条例で義務づけるものではないと考えている。

●委員長

P38 3-3 指標について

本章のタイトルが「指標」となっているにもかかわらず、説明文や表中では、「評価項目」として修正されている。「指標」と「評価」はまるで意味が違う。新計画では、数値目標に対する評価は行わず、「指標」による進捗管理を行うものだと思っていた。

「評価項目」と位置づけると、数値目標を設定したうえで評価を行わなければならない。これまでと同様、「指標」による進捗管理を行うという考えならば、「個別指標」などの表現にするべきではないか。

●区

第3回目の委員会後に、庁内での調整を行った際、表中の「指標名」という表現が適切ではないとの意見が出たため、文中の表現を含め、用語整理を行った。

「指標」と「評価」に大きな違いがあるというご指摘を踏まえ、文中および表中の「評価項目」を「個別指標」と修正する。

●委員

本文中には、「再生可能エネルギー」と「自然エネルギー」という用語が混在している。現在は、「再生可能エネルギー」を用いるのが一般的なので、どちらかに統一したほうがよい。

●区

現行の助成要綱では、「自然エネルギー」を用いているため、混在してしまっているが、今後は「再生可能エネルギー」に統一を図るようにしていく。

●委員

P46 施策7③リサイクルハウスの運営について

フリーマーケットに関する取組を追加したらどうか。

●委員

NPOなどが行うフリーマーケット活動を支援することは重要ではあるが、この施策に追加するのは難しいと思う。

「具体的な取組」の中に「その他」という項目があればよいが、そうなる何でも盛り込むことになってしまい、この計画の趣旨から反れてしまう。

●区

第4章における「具体的な取組」は、特に力を入れて取り組むべき事業であり、重要なものに絞られた構成となっているため、追加するのは難しい。

●委員

P23 表2-10 区施設の緑化推進状況について

屋上・壁面緑化の件数は、達成率がとても高いが、その後の維持管理が行き届かずに廃止してしまった施設はあるのか。

●区

維持管理上の問題から廃止した施設はなく、再度整備を行うことにより、施設の緑化を進めているところである。

●委員

実際に維持管理ができていない施設もまだあるので、今後とも対応をお願いしたい。

●委員

単に件数を増やすだけではなく、どう維持していくかも重要な問題である。

P45 二酸化炭素排出量の削減目標について

本計画の前期終了年度(平成34年度)と後期終了年度(平成39年度)の排出量が直線的に示されているが、次年度以降、人口や世帯数の推計を踏まえた数値を算出し、きちんと評価分析できるよう整理して欲しい。

●委員

P37 基本目標5 学びと行動の輪(わ)について

本文中に、環境情報センターでの取組みを追加したらどうか。

●委員

このページでは、包括的な説明が主となるので、具体的な表現はあまり記載しないほうがよい。

●委員

P39 表3-3 および P40 表3-4について

指標の項目に「水生生物の生息状況」とあるが、昆虫や鳥類の調査は実施しているのか。

●区

区が実施している調査は、水生生物のみである。

●委員

望ましい環境像の中にも「水とみどり」というキーワードがあるので、他の生物を対象とする調査を検討してほしい。

●委員

P68 小中学生意識調査について

「いきものについて学んでみたい」という回答が40%を占めている。こうした結果を踏まえて、少し重点的に調査を実施していくべきである。

●委員

生物を採取するだけではなく、具体的な浄化対策なども考えていかなければならないと思う。

●委員

計画の本文中に盛り込むのは難しいので、次年度以降の課題として検討していただきたい。

●区

区内の限られたエリアで浄化を行っても、結局は流れていってしまうので、なかなか効果が見えにくい。今後、機会を捉えて試行的に実施することができればと考えている。

●委員

水生生物調査の実施後、現状分析や課題整理を行い、その結果を公表しているのか。

●区

調査結果の数値を公表している。

●委員

数値の公表だけで終わらせるのではなく、区民やNPOなどに対して、互いに連携した取組を呼びかけるような姿勢を示してもらいたい。

計画書について

概要版は作成するのか。

●区

パブリックコメント開始前に、庁内説明用として作成したものを各委員の皆さまあてお送りしている。なお、今年度中に本編の印刷を発注する。

●委員

理解を深めるためにも、まずは、各委員向けの概要版を作成してほしい。また、広く一般に周知するための概要版についても、今後、作成する方向で検討してほしい。

●区

予算の都合上難しい状況ではあるが、検討させていただきたい。

●区

本日、各委員の皆さまからご指摘のあった部分については、委員長と調整を行い、一週間を目途に修正のうえ、別途お知らせする。

●区

今年度は、本計画改定のため、年4回の委員会開催となった。

今後、庁議報告を経て、3月中に「中央区環境行動計画2018」を策定し、4月からは、新たな計画がスタートすることとなる。

各委員の皆さまには、お忙しいなか、貴重なご意見をいただき、厚くお礼申し上げます。

以上